

シニアのチカラ
福井県生涯現役促進地域連携事業



自分の仕事だけでなく、現場と事務局との橋渡し役となり、仕事仲間同士の和を取り持つなど、幅広く業務を支えていただいています。

事業課長
山田 歩弓さん

シルバーの力で 地域に活力を

大野市シルバー人材センター
理事長

小野田 理夫さん(71) 大野市

「楽しみは、道すがら亀山に咲く四季おりおりの草花が目に入る時」。今や県内有数の観光地となった越前大野城の管理を担う小野田さんの一日は、城までの遊歩道で自然を感じることから始まる。午前9時の開門前に天守の扉を明け、入館券の確認や掃除などの準備を整え、午後5時までの開館中は来館者への対応や案内をこなす。「御城印」の販売やキャッシュレス決済など、新しい業務にも「まずはやってみよう」と柔軟な姿勢で挑戦してきた。

上庄中学校で教員生活を終えた後、2011年に先輩の誘いで大野市シルバー人材センターに登録。最初は、中学生の下校時に地域をパトロールする事業に取り組んだ。大野城での仕事は3年前から担当し、今は月に6日ほど就業。子どもや保護者、地域と向き合ってきた教員時代の経験が「お客さんを大切にし、地域資源を

生かす今の仕事にも生かされている」と実感している。

外国人向けの英語の応答文を作成し、スタッフと共有するなど、サービスの向上にも意欲的で「お客さんがゆったりと、笑顔で楽しむ姿を見るのが仕事のやりがい」と語る。

もう一つ、入会直後から携わっているのが「大野ふるさとクラブ」で、三代目の運営委員長も務める。市内の小学3年生に10日間の体験学習を通して郷土愛を育んでもらうプログラムで「子どもの笑顔や成長をみるのは楽しい」と活力の源になっている。

この事業のように、地域の活性化のため多くの独自事業を展開するのが大野市シルバー人材センターの特色。6月に新理事長に就任した小野田さんは「生きがいや学びがいのある仕事を会員に提供し、会員と共に地域をより元気にしていきたい」と意欲を語る。

シルバー人材センターでは

高齢者の経験や技能を生かせる仕事を公共団体や企業、一般家庭などから「請負・委任、派遣」の形で引き受け、登録されている会員にそれぞれの希望や能力に応じて仕事を提供。シルバー人材センターは県内に15カ所あります。まずはお近くのセンターにお問合せください。

(公社)福井県シルバー人材センター連合
☎0776-29-1195

お問い合わせ先

福井県生涯現役促進地域連携協議会

福井県・福井県経済団体連合会・
(公社)福井県シルバー人材センター連合・福井県労働者福祉協議会

事務局 福井県労働者福祉協議会内 〒918-8231 福井市問屋町1丁目35 ☎0776-43-1030

サテライトオフィス 福井県シニア人材活躍支援センター 〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1 ☎0776-43-0881
<https://291jobs.pref.fukui.lg.jp/senior-jinzai/>

福井県生涯現役促進地域連携協議会では、県内企業・団体で活躍するシニアの方をシリーズで紹介しています。